

時々のスポーツにアートに 輝く成果

最高賞の県高校美術展賞受賞 国体 水泳 飛板飛込 第6位入賞

今回のこの賞を頂いた作品は、「伝える・つながる」をテーマに作成しました。一つのものから伝えられることや外の世界に広がっていくことを表現できるように努力した絵なので、それを評価して頂いて本当にうれしいです。この賞は、より多くのことを吸収する大きなきっかけとなりました。来年全国の作品も見ることができるので、この機会を大切に、そこから得られるものを自分の力にしていきたいです。

県高校美術展賞を頂いて

美術部 渡部 京
(飯豊中出身)



「HELLO, HELLO」 渡部 京

今シーズンを振り返って

水泳部 松本 駿
(米沢一中出身)

今年はいよいよ三つの全国大会に出場しました。インターハイでは自分の思うような演技ができず、予選敗退という結果に終わりましたが、国体ではインターハイからの一カ月間で調整を重ね、六位入賞を果たすことができました。今シーズンを支えて下さった家族、部活の仲間、顧問の先生方など、多くの方々に感謝しています。来年は今年を上回る結果を残せるように頑張っていきたいと思えます。



部活動の記録

第68回国民体育大会

○個人 水泳 少年男子飛板飛込 第6位入賞

第61回東北高等学校選手権水泳競技大会

○個人 男子高飛込 第2位 男子3m飛板飛込 第2位

置賜地区高等学校新人体育大会

○団体
 (第1位(優勝)) フェンシング男子、弓道女子3人立、山岳：優秀
 (第2位) ソフトテニス女子、バスケットボール男子、バドミントン女子、フェンシング女子、ホッケー男子、ホッケー女子、卓球女子
 剣道女子、柔道男子

○個人
 (第1位(優勝)) フェンシング：男子フルール・女子フルール・男子エペ
 剣道：女子、ソフトテニス：女子シングルス

(第2位) 陸上：男子400m・5000m
 フェンシング：女子フルール・女子エペ・男子サーブル・女子サーブル
 弓道：女子、剣道：女子、

ソフトテニス：男子シングルス・女子シングルス、
 柔道：男子60kg級・90kg級、陸上：女子200m・3000m
 バドミントン：女子ダブルス・女子シングルス

(第3位) フェンシング：女子エペ・男子サーブル、弓道：女子
 陸上：男子800m・やり投げ・4×400mR・女子100m・4×400mR

県新人大会

○団体
 (第2位) ホッケー男子、ホッケー女子、フェンシング女子
 (第3位) フェンシング男子

☆個人
 (第1位(優勝)) フェンシング：男子フルール
 (第2位) フェンシング：男子サーブル
 (第3位) ソフトテニス：女子シングルス、
 水泳：男子背泳100m 200m
 フェンシング：男子エペ

文化・生産系部活動

○美術 山形県高等学校美術展 県高校美術展賞
 県高校総合文化祭(展示部門美術・工芸)総合文化祭賞→H26年度全国高文祭へ出展
 ○吹奏楽研究クラブ 全日本吹奏楽コンクール置賜地区予選会：優秀→県大会出場

第28号 平成25年12月26日発行
**山形県立
 米沢興譲館高等学校**

〒992-1443
 山形県米沢市大字笹野1101
 TEL 0238-38-4741
 FAX 0238-38-2531

<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>

全国SSH 生徒研究発表会に参加して

二年一組 佐藤 ふみ
(米沢三中出身)

私達は神奈川県横浜市のみなとみらいで、平成二十五年八月七日、八日両日に渡って開催された、全国SSH生徒研究発表会に参加しました。日本全国からSSH指定校約二百校、海外から約二十校の参加がありました。

内容は多岐に渡り、参加校のポスターセッションと全大会でのプレゼンテーション、現役で活躍されている研究者のお話を聞く機会もありました。私達は「身近なイオン結晶を用いた圧電効果」についてのポスターセッションを行いました。今回この研究発表会への参加を通じて、様々な経験をできたことは自分にとって大きなプラスになりました。



つくば・横浜サイエンス研修

二年一組 齋藤 光
(赤湯中出身)

私達は二泊三日のつくば・横浜研修を通して、現在の科学技術の最先端の成果に触れてきました。つくばのJAXAの見学では、宇宙や科学についての関心が一層高まりました。地質標本館では、主に関東の地層と、全国の火山活動について学びました。また、横浜で開催された全国SSH指定校の生徒研究発表会では、国内外の高校生の研究発表を積極的に聞いてきました。

私達理数科の生徒は、肌身で感じてきたこれらの経験を最大限に生かして、課題研究に取り組んでいます。自分達の研究をより高いレベルに引き上げ、来年の全国発表を目指し、表彰台に上がれるように頑張ります。

子供向け科学実験講座を通して

二年一組 鈴木 佑輔
(川西中出身)

私たち理数科は、この一年を通して子ども向けの科学実験体験講座を企画・運営してきました。いくつかの分野に分かれて、それぞれが実験を教えることを通じて子どもたちとふれ合いました。

私は空気砲、ブーメラン、シャボン玉、クロマトグラフィーのブースを担当しました。子ども達に科学を教えることはとても難しく、初めどうすれば良いか分かりませんでした。が、少しずつ慣れてきて、科学の楽しさを伝えることができたと思います。

この実験講座から学んだことを、これからの学校生活や日々の様々な活動に活かしていきたいです。



SSH講演会を聞いて

三年一組 松岸 諒
(川西一中出身)

ケンブリッジ大学の学部、大学院を首席で卒業したことから凄いの、今では外国の大学で活躍しているクリスティーンさんは、iPS細胞の研究をしている山中伸弥教授と似ていると思います。海外で活動すると文化の壁にぶつかり、大変な思いをすることも多そうですが、お二人はそれを乗り越えてきたからこそ面白い仕事にも耐え、功績を上げることができたのではないかと思います。私は以前から海外留学に興味がありましたが、今回のSSH講演会で改めて考えることができよかったです。



東京サイエンスツアー

東京サイエンスツアーについて

今回のTST研修で最も印象に残っているのは、一日目のコース別研修で日本数学協会の懇話会に参加したことです。そこでは、「問題をどのように解くか」を学びました。一つの問題にも、多くの解法があり、そこが数学の面白いところだと改めて感じました。

私は、数学が好きでこのコースを選びましたが、今回の研修を受けてより数学が好きになり、数学が嫌いな人にも数学の楽しさや美しさを知ってもらいたいと思いました。

一年 今野 頌子
(米沢五中出身)



1・2年生東京へ!

東京キャリア研修



今後の進路選択に役立てていきたい。

館OBの先輩にキャンパス内を案内していただき、現役一橋大生ならではの一橋大学の学びの特徴や充実した学校生活についてお聞きできた。敷地内の図書館では、その蔵書の多さに、高校との学びの域の広さの違いを実感した。この研修を「楽しかった」だけで終わりにせず、



東京キャリア研修について

二年 猪野 優香
(沖郷中出身)

十一月十二日からの三日間、私達二年生は東京キャリア研修に行ってきた。中でも印象に残ったのは、一橋大学での研修だ。興譲

高鍋高校との学校間交流



高鍋交流を経て

自治会長 小林 千紗
(高畠一中出身)

十月下旬、六名の高鍋高校の生徒さんが本校にいらっやいました。台風の影響により予定より短い二日間の交流となりました。ありがとうございました。両校生徒会執行部間での意見交流、高鍋高校の生徒さんに高鍋町について紹介して頂くクラス交流、上杉鷹山公ゆかりの地巡りと、充実した交流になったと思います。今回の交流で学んだ互いの校風や文化などを今後の興譲館での活動に活かしていきたいです。





the Best of the Classes

1年 企画装飾	3組	2年 企画	2組	3年 模擬店	2組
------------	----	----------	----	-----------	----

第58回 合唱コンクール審査結果

1位	3年5組	Jesus Is The Answer
2位	1年5組	あなたへ
3位	3年3組	白鳥



興讓祭 彩 (irodori)

～興讓館を描くものたちへ～



❖ 三学期の行事予定 ❖

1月7日	始業式
1月18日	センター試験(～19日)
1月21日	予餞会
2月1日	東北地区SSH指定校生徒 研究発表会(～2日)
2月11日	SSH校内生徒発表会
2月24日	学年末考査(～28日)
3月2日	卒業式
3月3日	二年SSH海外研修 (～6日)
3月10日	一般入学者選抜
3月24日	修了式

**保護者からの
エール**

未来を掴んで引き寄せる

三年保護者 松岸 潔

興讓祭も終わり日夜勉強に勤しむ三年の皆さん。いよいよ受験の本番を控え、皆夫々に頑張っていることでしょう。将来を見据え志望校を決定し勉強に打ち込んでいる人もいれば、やりたいものが見つからず、迷いや葛藤の中で机に向かっている人もいるでしょう。しかしながら大学や進学は「ゴール」ではありません。人生という流れの中ではひとつの通過点です。もう一段高いところに登ってみれば違う景色が見えるはず。残りの数ヶ月、体調に気をつけながら自分を高めてください。その先にある未来を引き寄せてください。保護者も万全を尽くしたいと思っています。